



2018年 秋の大会理事会セッション

学協会は福島復興と廃炉推進に向けてどのように貢献すべきか

-福島復興・廃炉推進に貢献する学協会連絡会の設立について-

平成30年9月5日（水）

日本原子力学会長 駒野 康男

■設立目的

- 福島復興への寄与とともに、事故炉の廃炉が安全かつ円滑に進むように技術的・専門的な貢献を行うことが当学会の責務。
- 東電福一事故の反省として、**知の統合が必要**。福島特別 P J や廃炉委員会の活動に加えて、他学協会との連携が必要。
- 原子力学会の提唱により、**相互の情報交換を行い、福島復興と廃炉推進に貢献する活動**の一層の効果的・効率的な実施・推進を図ることを目的として、**2016年5月に「福島復興・廃炉推進に貢献する学協会連絡会」**（**Academic Network contributing to Fukushima Reconstruction and Reactor Decommissioning (ANFURD)**）を発足

(全36学協会)

エネルギー・資源学会

環境放射能除染学会

地盤工学会

土木学会

日本海洋学会

日本気象学会

日本混相流学会

日本水産学会

日本農芸化学会

日本放射化学会

日本ロボット学会

腐食防食学会

化学工学会

計測自動制御学会

水文・水資源学会

日本アイソトープ協会

日本機械学会

日本原子力学会（幹事学会）

日本地震学会

日本電気協会

日本保健物理学会

日本放射線影響学会

農業農村工学会

プラズマ・核融合学会

日本核物質管理学会

資源・素材学会

大気環境学会

日本応用地質学会

日本技術士会

日本コンクリート工学

日本地震工学会

日本土壌肥料学会

日本物理学会

日本保全学会

廃棄物資源循環学会

レーザー学会

ANFURDの活動状況

会議開催状況

活動内容

- 2015年** 12月21日 □ 学協会連絡会準備会
- 2016年** 5月20日 □ 第1回全体会
8月2日 □ 第2回全体会
- 2017年** 1月26日 □ 情報交換会
4月6日 □ 第3回全体会
9月4日 □ ワークショップ
11月14日 □ 第4回全体会
- 2018年** 5月9日 □ 勉強会1:「放射線被ばくと健康・リスクコミュニケーション」
5月9日 □ 勉強会2:「トリチウム水の取り扱い」
5月15日 □ 勉強会3:「燃料デブリ取出しにおける潜在的課題」
7月23日 □ 第5回全体会

互いの活動を報告し合い、ニーズを共有し、連携活動を具体化

取り組むべき課題（3項目）の抽出
①（福島復興）「放射線被ばくと健康・コミュニケーション」
②（福島復興・廃炉推進）「トリチウム水の取り扱い」
③（廃炉推進）「燃料デブリ取り出しにおける潜在的課題」

各課題について集中的な議論を通し、論点を整理し、ANFURDとしての見解やどう取り組むべきかをまとめた
（本日の報告）